

Cisco IP SoftPhone バージョン 1.3

Cisco IP SoftPhone は、ユーザのノートブックまたはデスクトップ PC で動作する、高度で最先端の通信アプリケーションです。Cisco AVVID (Architecture for Voice, Video and Integrated Data) によって実現される Cisco IP SoftPhone は、シスコシステムズの IP Phone 製品ラインに完全に統合された、強力な VoIP (Voice-over-IP) ソフトウェアアプリケーションです。

VoIP と PC を利用

Cisco IP SoftPhone は PC の有用性を活かしてハードウェアの IP Phone を制御するほか、スタンドアロンのソフトウェア IP Phone としても機能します。Cisco IP SoftPhone は、わかりやすいユーザーインターフェイスや状況に応じた制御機能を装備しているため、楽しく簡単に使用できます。また、Cisco IP SoftPhone は Microsoft NetMeeting と統合し、1 回クリックするだけで、先進的なマルチメディア コラボレーション ツールを使用できます。図 1 を参照してください。

Cisco IP SoftPhone は、Cisco VoIP ソリューションの一部である LDAP (Lightweight Directory Access Protocol) サービスを最大限に活用しています。企業内ディレクトリで名前を調べ、その情報を Cisco IP SoftPhone にドラッグアンドドロップするだけで、電話をかけることができます。

パーソナルディレクトリを使用すると、メインディレクトリサーバに接続しなくても、連絡先リストや接続情報を随時検索できます。

高度な通信サービスに対するニーズは急速に高まっていますが、IP ベースのテレフォニーソリューションが「インターネット時代」での発展に伴い、Cisco IP SoftPhone も同様の発展を遂げるものと考えられます。

柔軟性のあるソリューション - どこでも利用可能な拡張電話

IP ベースのソリューションの要求される環境に導入する製品として、豊富な機能を備えた Cisco IP SoftPhone は、当然選ばれる選択肢になっています。VPN (Virtual Private Networks) の使用により、出張中も任意のインターネット接続を利用して、オフィスにいるときと同じように電話を使うことができます。パーソナルコンピュータと VoIP を統合し、PSTN (公衆電話網) も相互に利用したいと考えているユーザーは、Cisco IP Phone を選択するはずですが、

図 1 :
Cisco IP SoftPhone



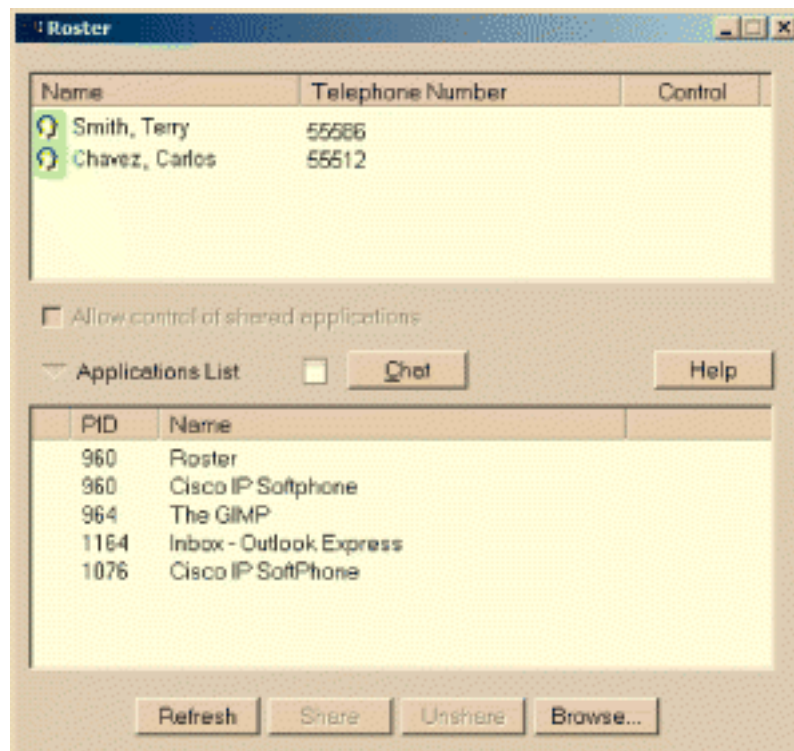


カンファレンシングとコラボレーションを容易に実現

Cisco IP SoftPhone があれば、電話会議の設定を迅速かつ容易に実行できます。会議出席者を招待するには、ディレクトリ登録項目を Cisco SoftPhone にドラッグアンドドロップして、バーチャル会議室を作成します。

音声会議が確立されたら、出席者をリストから選択するか、または関連のドキュメントをこのバーチャル会議室にドラッグすることによって、デスクトップ上で実行するアプリケーションを出席者全員と共有できます。バーチャル会議室は図 2 に示すとおり、出席者および共有可能なアプリケーションのリストが含まれています。

図 2 :
Cisco IP SoftPhone バーチャル会議室



Cisco IP SoftPhone はお客様のデスクトップ PC に、使いやすい、設定度の高い通信デバイスを実現します。



使用および展開が容易

Cisco IP SoftPhone は PC 上で動作するため、従来のテクノロジーの PBX（構内交換機）電話では利用できなかった機能や使い易さを備えています。

Cisco CallManager ベースの VoIP ネットワークに接続すれば、世界中どこにいても、使い慣れた通信プロファイルがただちにご利用になれます。図 3 を参照してください。

図 3 :

Cisco IP SoftPhone では、どこにいても、使い慣れたプロファイルにログオンして、電話を受けることができます。



また、Cisco IP SoftPhone はスタンドアロン アプリケーションとして、または物理的な IP Phone 用の CTI（コンピュータ テレフォニー インテグレーション）制御デバイスとして容易に展開できるため、システム管理者にとって好都合です。

Cisco IP SoftPhone は典型的な Windows アプリケーションであり、標準の、公開された API（アプリケーション プログラム インターフェイス）を使用しています。



主な利点

Cisco IP SoftPhone は従来の TDM（時分割多重）電話で実現できなかったネットワークと PC アプリケーションの統合によってのみ可能になる先進的な利点をもたらします。

- 統合した企業ネットワークおよび従来型技術のネットワーク（PSTN または PBX）のどちらであってもコールの発信 / 着信が可能。
- 共同作業（コラボレーション）の統合 - Microsoft NetMeeting との統合。
- 互換性 - 多くの VPN 構成で動作可能なため、どこにいても（インターネット上でも）通話が可能です（通常、インターネット上では QoS は保証しません）。
- 多機能 - ソフトウェア専用 IP Phone として、または物理的な Cisco IP Phone を制御する目的で使用可能です。
- 設定可能なオンライン表示 - ダイヤルパッド、ディレクトリ、コール履歴など。
- 便利なキーボードショートカット --- PC のキーボードを使って電話番号の入力ができます。IP SoftPhone の英数字は、電話のダイヤルボタンの数字に対応しています。
- ドラッグ アンド ドロップ操作 - ディレクトリから登録項目をドラッグすることで、コール転送、会議出席者の追加が可能です。
- グリーティング機能 - ユーザが録音したメッセージを、発信者に対して再生します。
- コール履歴の記録 - ユーザがかけたコールの記録（発信先電話番号、発信時間、電話時間など）を自動的に記録するので、ログにある番号に電話をかけたり、アドレス帳に保存したりできます。
- ヘルプ - 状況に応じたオンライン ヘルプを表示します。
- WebInstaller - ソフトウェアおよび構成のエンドユーザへの配布を容易にします。

バージョン 1.3 で拡張された機能は以下のとおりです。

- ロード時間を大幅に短縮。
- 音声ストリーム用の音声カード デバイスと、USB 受話器 / ヘッドセットの統合を改善するためのリンガーを、別途選択する機能。
- ユーザ名、パスワード、Cisco CallManager アドレスの設定ダイアログへのアクセスが容易になり、複数ユーザによる PC の共用が容易に。
- コール ログ拡張機能。
- 中国語（簡体字）バージョンと韓国語バージョン。



基本機能

- Cisco IP SoftPhone には、以下を含む、デスクトップ型のビジネス電話が持つ機能をすべて備えています。
- コール タイマ
- 発信者 ID の表示
- コール宛先変更 - ボイス メールや他の宛先に、コールを自動的にルーティング可能
- コール転送 - 通常またはブラインド転送など
- コール保留
- 電話会議
- 「Do Not Disturb」(着信拒否)
- リダイヤル
- パブリックおよびプライベート (電話帳) ディレクトリの統合
- ディレクトリ名の入力またはドラッグ アンド ドロップによるコール開始
- キーボードまたは画面のダイヤルパッド
- ボイスメールの統合
- PC のスピーカまたはヘッドセットの音量制御
- マイクロフォンの音量および消音制御
- リンガールの音量および消音制御
- Cisco CallManager 3.1 の完全冗長化サポート
- 英語、フランス語、ドイツ語、日本語、韓国語、および簡体字の中国語バージョン

技術仕様

- Microsoft Windows 98 SE、Windows ME、Windows NT 4.0 (Service Pack 4 以上)、Windows 2000 または Windows XP が必要
 - 基本的なシステム要件
 - Pentium II 266-MHZ (電話制御モードだけで使用する場合は Pentium 166-MHZ MMX)
 - 64 ~ 128 MB の RAM (機能の起動による)
 - 最大 40 MB の空きディスク スペース (インストール オプションによる)
- Windows と互換性のある全二重の音声カード (スタンドアロンの電話モードの場合)
- サポート規格
 - テレフォニー API (TAPI) に準拠
 - T.120 (NetMeeting と統合した場合)
 - H.323
 - G.711、G.723.1、および G.729A のコーデック / デコーデック (codec) サポート
- サーバ要件
 - Cisco CallManager 3.0.6 以降
 - 冗長化をサポートする場合は Cisco CallManager 3.1 以降

CD-ROM からインストール可能。または Web パッケージの構成可能なインストールを使用してネットワーク上でインストール可能。

©2002 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco ロゴは米国およびその他の国における Cisco Systems, Inc. の商標または登録商標です。
この文書で説明した商品、サービスはすべて、それぞれの所有者の商標、サービスマーク、登録商標、登録サービスマークです。
この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ株式会社

URL: <http://www.cisco.com/jp/>

問合せ URL: <http://www.cisco.com/jp/service/contactcenter/>

〒107-0052 東京都港区赤坂 2-14-27 国際新赤坂ビル東館

TEL.03-6655-4433

電話でのお問合せは、以下の時間帯で受け付けております。

平日 10:00 ~ 12:00 および 13:00 ~ 17:00

お問い合わせ先